

# 空調

環境に配慮した省エネで快適な  
環境づくりをサポートいたします。

## 省エネから、さらに踏み込んだ環境対策へ

### 省エネは環境対策の必須条件

省エネの推進にはCO<sub>2</sub>排出量の抑制が必須条件ですが、深刻化する地球温暖化の抑制には、さらなる対策が必要とされています。

### 冷媒の見直しも新たな環境対策です

最新型のアコンに含まれている冷媒は、オゾン層破壊係数ゼロで環境負荷の少ないR32冷媒を採用しています。

古いアコンに使われているR22冷媒は、オゾン層破壊係数が高く、モントリオール議定書およびオゾン層保護法に基づき、2019年に生産終了しています。20年以上前のアコンはR22冷媒搭載機の可能性があり、修理部品の保有期間も過ぎているため、入手困難な場合があります。



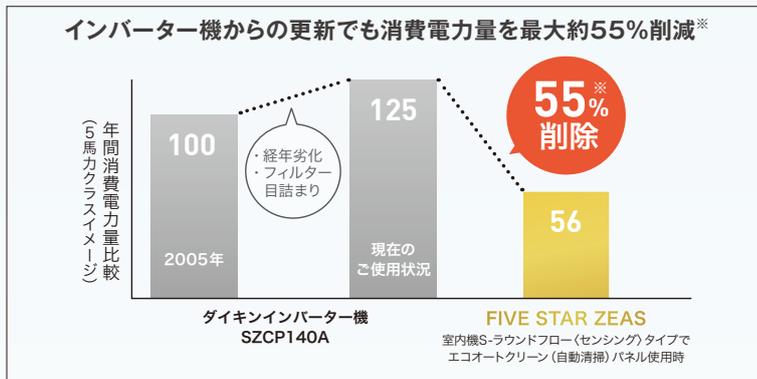
## 空調更新するメリット

### メリット1 コスト削減に繋がります

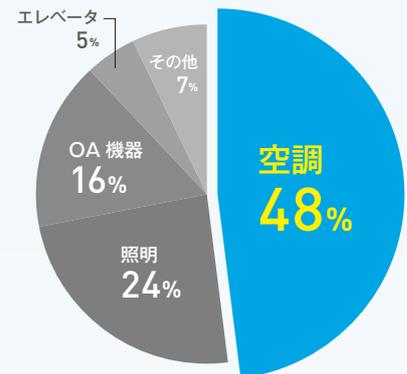
一般的なオフィス、店舗、病院等で空調機の占めるエネルギー消費割合は、約4割以上であることをご存知ですか？長年使用しているアコンを最新のアコンに入れ替えると、大幅に節電ができる可能性があります。

具体例として、ある一定の条件において、20年前のダイキン製インバーター機から、同社最新の省エネアコンに入れ替えると、最大55%\*の省エネで消費電力量を抑えられる試算があります。

\* ダイキン工業株式会社 試算:ダイキン製インバーター機(SZCP140A:2006年発売)と新機種(SSRC140BJ)との比較。



消費電力の中で大きな割合を占める  
「空調」はコスト削減のカギ!



《消費電力の内訳:オフィスビル》  
出典:資源エネルギー庁推計

〈試算条件〉

- 更新前空調機がメンテナンスを行っていない場合の経年劣化(汚れ等)、1年間フィルター清掃しない場合の目詰まりによる電力量悪化を推定し試算。
- FIVE STAR ZEASの消費電力はEco全自動運転、OSCAR制御、フィルター自動清掃の効果を反映。
- JIS S8616:2015(東京・店舗)に基づく「APF(2015)算出」における年間消費電力量の削減において。

### メリット2 既設配管を再利用するので、工期の短縮が可能に

室外機の位置はそのままに、大がかりな工事は不要です。  
(条件によっては配管再利用不可の場合や、室外機の移動が必要な場合があります)

### メリット3 メーカーのバックアップ

ダイキンと連携し、責任施工で対応いたします。この先の故障の際も、24時間365日対応で安心です。

